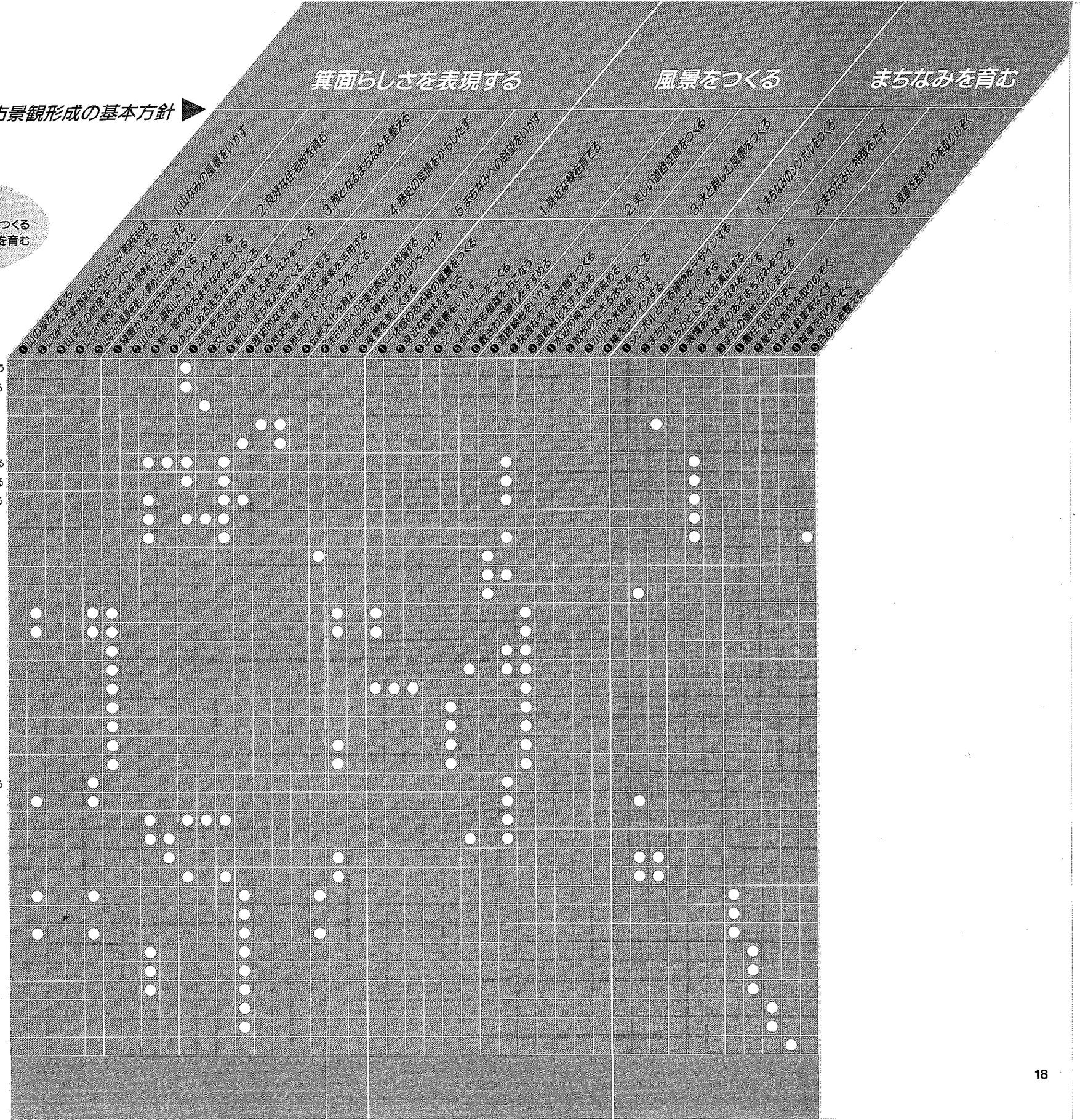
**都市景観形成の基本目標**

山なみと一体となった緑豊かなまちをつくる
自然と文化のあふれる良好な住宅地を育む

## 道路の景観デザインの技法

| | | |
|---|---|---|
| 1.地域特性にあわせてデザインする | 1.活気あるデザインを施す | ❶人間活動を景観にとりこむデザインの工夫をおこなう |
| | | ❷ストリートファニチュアなどで賑わいを演出する |
| | 2.文化の感じられるデザインを施す | ❶彫刻やモニュメントなどで文化の香りをだす |
| | 3.歴史の風情をかもしだす | ❶歴史的な要素をいかす |
| | | ❷歴史を感じさせるデザインを施す |
| 2.周辺施設と一体的にデザインする | 1.沿道施設との調和を図る | ❶歩道のデザインと沿道敷地のデザインの統一を図る |
| | | ❷道路デザインと建物の低層部のデザインを工夫する |
| | | ❸道路のスケールや色彩と建物のスケール、色彩を調和させる |
| | 2.景観の連続性を演出する | ❶一体感のある道路デザインを施す |
| | | ❷サインやストリートファニチュアなどのデザインや色彩を統一する |
| 3.道路特性をいかす | 1.坂をいかす | ❶坂の上からの眺望をいかす |
| | | ❷舗装のデザインを施す |
| | 2.カーブをいかす | ❶アイ・ストップをデザインする |
| 4.道路緑化をすすめる | 1.街路樹によって山なみへの眺望をさえぎらないようにする | ❶低木中心の植栽を施す |
| | | ❷密植をさける |
| | 2.道路のスケールにあった緑の量を確保する | ❶幅員のないところでは密植をさける |
| | | ❷歩行のじゃまにならないようにする |
| | 3.周辺の緑と一体となった植栽を施す | ❶周辺の緑が眺められるようにする |
| | 4.街路樹の剪定方法を検討する | ❶樹木の生長を考慮して植栽する |
| | | ❷早い時期から剪定をしない |
| | 5.街路樹の樹種の変化をいかす | ❶花の咲く木や実のなる木を植える |
| | | ❷地域特性に応じて樹種を選定する |
| 5.快適な歩行者空間をつくる | 1.山なみを楽しく眺められる工夫をする | ❶ゆとりある安全な歩行者空間を確保する |
| | | ❷交差点を眺望広場にする |
| | 2.路面舗装の美化を図る | ❶美化舗装をおこなう |
| | 3.歩道と沿道施設を一体的に整備する | ❶歩道と建物の低層部や敷ざわのデザインの連動を図る |
| 6.交差点をまちなみのシンボルにする | 1.交差点をデザインする | ❶交差点を広場化する |
| | | ❷交差点に個性的なデザインを施す |
| 7.風景を乱すものを取りのぞく | 1.電柱を取りのぞく | ❶電線を地中化する |
| | | ❷美装柱を用いる |
| | | ❸電柱や架線を整理する |
| | 2.屋外広告物を取りのぞく | ❶数を少なくする |
| | | ❷設置方法を整理する |
| | | ❸デザインの統一を図る |
| | 3.路上駐車をなくす | ❶路上駐車を排除する |
| | | ❷秩序ある路内駐車をおこなう |
| | 4.雑草を取りのぞく | ❶維持管理を徹底する |